

目 次

1. キャンパスネットワーク設置の経験	前野年紀(東工大).....	1
2. JUNET 現状と今後	村井 純(東工大).....	13
3. JUNET の漢字コード - 決定顛末記 -	小川貴英(津田塾大).....	23
4. コンピュータの「国際化」に関する一考察 Beshr Bakit, 遠山元道, 浦 昭二(慶応大).....		33
5. Calculation を巡って	猪飼秀隆(静岡大).....	43
6. 招待講演「遺伝情報と遺伝子工学」	村松正実(東 大).....	
7. 夏のシンポジウム報告	高橋延匡(農工大).....	51
8. 若手の会報告	高野陽介(筑波大).....	57
9. GPCC 報告	小谷善行(農工大).....	63
10. 山内賞報告	山内記念会	67
11. キーボードの使い勝手にかかわる諸問題	高嶋孝明(日本IBM).....	69
12. 日本語ワープロ向き新打鍵レベル模型の直接検証	粕川正充, 木村 泉(東工大).....	79
13. 「機能満載」ワープロと「流線型」ワープロの比較評価	木村 泉(東工大).....	89
14. CAP-QC - programming system based on QJ -	高山幸秀(ICOT).....	99
15. Coupled Context Free Grammar に基づくプログラミング言語の実行方式について 山下義行, 田中育男(筑波大).....		111
16. 並列Lispの処理系とアプリケーション 岩崎英哉, 寺田 実, 樋口英幸(東 大).....		123
17. A Proposal for a Practical Prolog Dialect 黒川利明, 田村直之, 浅川康夫, 小松秀昭(日本IBM).....		133
18. フォン・ノイマンの夢, フタムラの夢, パパートの夢,	枚田正宏(筑波大).....	145
19. Virtual Xinu --- Unix 上で制作する仮想オペレーティングシステム	多田好克(電通大).....	151
20. OS/o における各種浮動小数点方式の評価方式 森 岳志, 中川正樹, 中森真理雄, 高橋延匡(農工大).....		157
21. 日常語によるソフトウェア物理学	日野 克(富士通).....	169
22. オブジェクト指向による画面エディタの部品化	天海良治(NTT).....	181
23. ERモデルに基づく図式問い合わせ言語とその実現法	秋口忠三(日電).....	189

24. オフィス手続き自動化システム OPA における同時実行制御及び障害回復機能の設計
 …………… 吉本真司, 岸本一男, 平松健司, 翁長健治(広島大) …… 201

25. 数値・数式融合計算のための結合システム ANS とそのインプリメンテーション
 …… 佐々木建昭(理研), 福井義成(東芝), 鈴木正幸(理研)
 佐藤三久(新技術開発事業団) …… 213

26. 自動演奏—演奏モデルとシミュレーション
 …………… 田口友康, 藤原儀直, 太田雅久(甲南大) …… 219

27. 再帰呼出しのコード生成と速度 …………… 梅村恭治(N T T) …… 229

28. 8086/680xx 用 BCPL コードジェネレーターアセンブラコードオプティマイザは
 役立つか? …… 何 暁旬, 藤波順久, 山内宗夫, 金田康正, 村尾裕一(東大) …… 237

29. 円周率—高速計算法と統計性—(2) …… 金田康正(東大), 田村良明(緯度観測所) …… 251

本 PDF ファイルは 1987 年発行の「第 28 回プログラミング・シンポジウム報告集」をスキャンし、項目ごとに整理して、情報処理学会電子図書館「情報学広場」に掲載するものです。

この出版物は情報処理学会への著作権譲渡がなされていませんが、情報処理学会公式 Web サイトに、下記「過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について」を掲載し、権利者の検索をおこないました。そのうえで同意をいただいたもの、お申し出のなかったものを掲載しています。

https://www.ipsj.or.jp/topics/Past_reports.html

過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について

情報処理学会発行の出版物著作権は平成 12 年から情報処理学会著作権規程に従い、学会に帰属することになっています。

プログラミング・シンポジウムの報告集は、情報処理学会と設立の事情が異なるため、この改訂がシンポジウム内部で徹底しておらず、情報処理学会の他の出版物が情報学広場 (=情報処理学会電子図書館) で公開されているにも拘らず、古い報告集には公開されていないものが少からずありました。

プログラミング・シンポジウムは昭和 59 年に情報処理学会の一部門になりましたが、それ以前の報告集も含め、この度学会の他の出版物と同様の扱いにしたいと考えます。過去のすべての報告集の論文について、著作権者（論文を執筆された故人の相続人）を探し出して利用許諾に関する同意を頂くことは困難ですので、一定期間の権利者搜索の努力をしたうえで、著作権者が見つからない場合も論文を情報学広場に掲載させていただきたいと思います。その後、著作権者が発見され、情報学広場への掲載の継続に同意が得られなかった場合には、当該論文については、掲載を停止致します。

この措置にご意見のある方は、プログラミング・シンポジウムの辻尚史運営委員長 (tsuji@math.s.chiba-u.ac.jp) までお申し出ください。

加えて、著作権者について情報をお持ちの方は事務局まで情報をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

期間： 2020 年 12 月 18 日 ~ 2021 年 3 月 19 日

掲載日： 2020 年 12 月 18 日

プログラミング・シンポジウム委員会

情報処理学会著作権規程

<https://www.ipsj.or.jp/copyright/ronbun/copyright.html>